

# 第59期中間報告書

(平成29年5月1日から平成29年10月31日まで)



(証券コード 5971)

## ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、当社の第59期上半期（平成29年5月1日から平成29年10月31日まで）の中間決算を行いましたので、ここに会社の現況等をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

代表取締役社長 山口 真輝

## 会社の現況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、国内外の景気が好調さを保つなか、企業業績の拡大や雇用・所得環境の改善による個人消費の回復など緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外では北朝鮮情勢の緊迫化等による地政学リスクの高まりも見られましたが、米国の景気が底堅く推移し、欧州においても景気が拡大したことや、政策の下支えにより着実な回復を見せた中国をはじめ、新興国で持ち直しの動きも見られました。

建設機械業界におきましては、国内では主にレンタル業界向けを中心に、新排ガス規制実施前の需要増加の影響を受けました。一方、海外では米国のインフラおよびエネルギー関連向け需要が堅調に推移し、中国では全国的にインフラ工事が進み、一般建設機械の需要は大幅に伸びました。また、資源価格の上昇に伴いインドネシア・オーストラリアのマイニング機械の需要が大きく増加いたしました。その結果、当社グループ（当社、連結子会社および持分法適用会社）の業績は、右記のとおり

となりました。

当第2四半期連結累計期間は、売上高は45億95百万円（前年同期比45.4%増、14億35百万円増）、営業利益5億38百万円（前年同期比303.2%増、4億4百万円増）、経常利益5億65百万円（前年同期比276.2%増、4億15百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億8百万円（前年同期比263.6%増、2億96百万円増）となりました。

主要な事業部門別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、事業部門別に区分して記載しております。

#### **〔建設機械部門〕**

建設機械部門の売上高は、国内向け売上33億43百万円（前年同期比44.0%増、10億20百万円増）、海外向け売上7億42百万円（前年同期比88.1%増、3億47百万円増）となりました。

なお、海外向け売上に関しましては、海外子会社および商社を通じて販売しております。

#### **〔自動車関連部門〕**

自動車関連部門の売上高は、3億12百万円（前年同期比6.2%増、18百万円増）となりました。

#### **〔産業機械部門〕**

産業機械部門の売上高は、69百万円（前年同期比32.1%増、16百万円増）となりました。

#### **通期の見通し**

下期の実績につきましては、建設機械の需要回復が引き続き見込めることから、昨年同期実績を上回る見込みです。

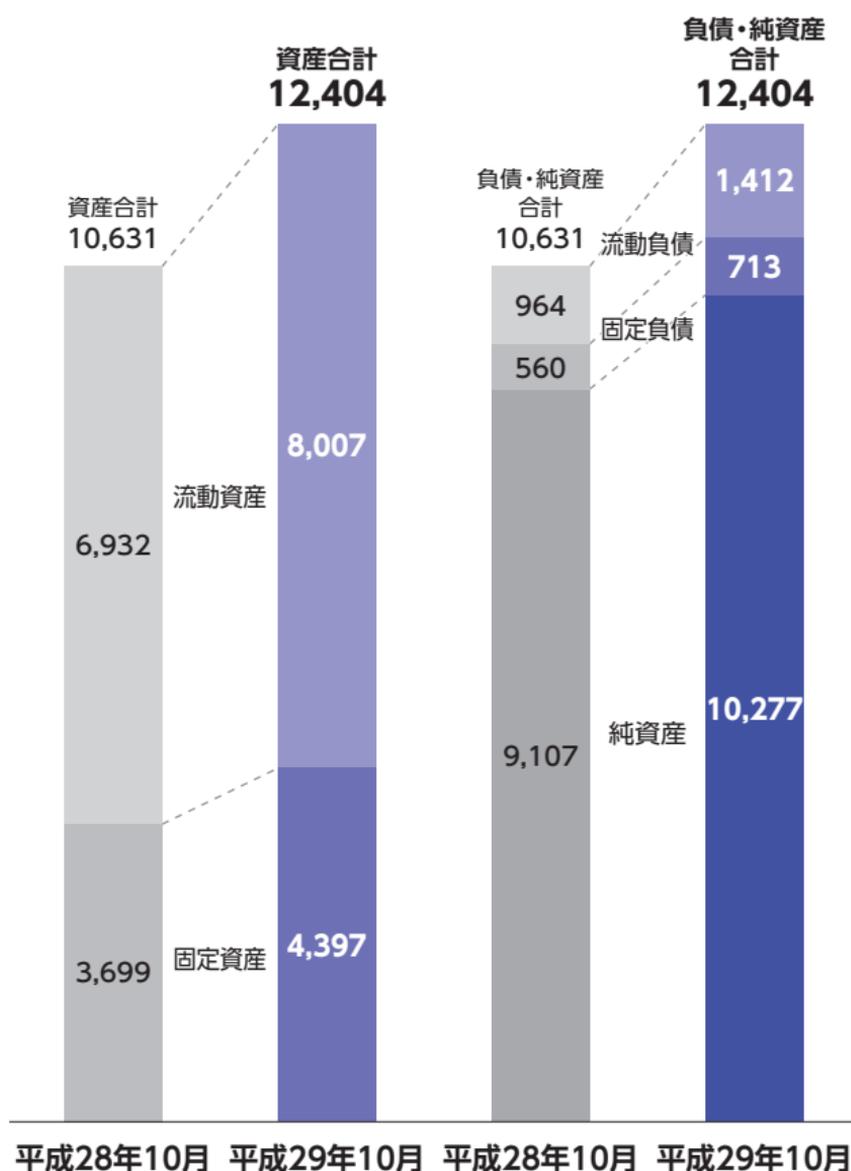
このため通期の業績につきましては、上期業績を踏まえ、期初に想定した予想水準を上方修正し、売上高は94億円（前期比27.8%増）、営業利益10億40百万円（前期比55.3%増）、経常利益10億80百万円（前期比50.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益8億20百万円（前期比52.0%増）といたしました。今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 財務の状況（連結）

(単位：百万円)

流動資産	8,007	流動負債	1,412
固定資産	4,397	固定負債	713
資産合計	12,404	負債合計	2,126
		純資産合計	10,277
		負債・純資産合計	12,404

(単位：百万円)



■ 売上高

4,595百万円

■ 経常利益

565百万円

■ 親会社株主に帰属する四半期純利益

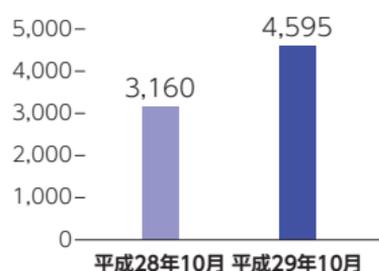
408百万円

■ 1株当たり四半期純利益

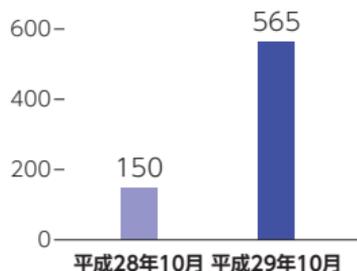
301円13銭

(注) 当社は、平成29年11月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

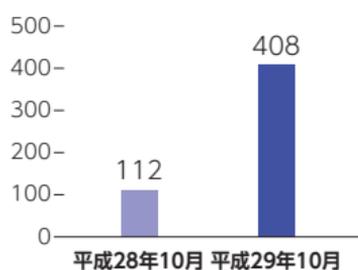
売上高 (百万円)



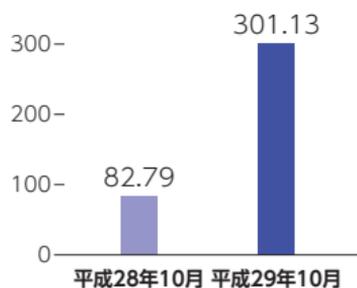
経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)



1株当たり四半期純利益 (円)



## 株式の状況 (平成29年10月31日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	6,800,000株
株主数	378名

(注) 平成29年11月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。これにより、発行可能株式総数は5,000,000株、発行済株式総数は1,360,000株となっております。また、株式併合の効力発生日(平成29年11月1日)をもって、単元株式数が1,000株から100株に変更となっております。

### 大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
有限会社ワイ・エム・ジィ	2,268	33.4
共和工業所取引先持株会	564	8.3
名古屋中小企業投資育成株式会社	522	7.7
共和工業所社員持株会	425	6.3
ステートストリートバンクアンド トラストカンパニー 505224 (常任代理人株式会社みずほ銀行)	250	3.7
ビービーエイチフォーフィデリティ ロープライズドストックファンド (プリンシパルオールセク ターサポートフォリオ) (常任代理人株式会社三菱東京UFJ銀行)	247	3.6
株式会社北國銀行	230	3.4
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	188	2.8
MSIP CLIENT SECURITIES (常任代理人モルガン・スタンレー M U F G 証券株式会社)	115	1.7
森本千枝子	78	1.2

(注) 持株比率は自己株式(10,317株)を控除して計算しております。

## 会社の概況 (平成29年10月31日現在)

商号	株式会社 共和工業所
英文社名	KYOWAKOGYOSYO CO., LTD.
設立	昭和34年12月1日
資本金	5億92百万円
事業目的	1. 精密ねじおよび特殊ボルトの製造および販売 2. 建設および工作用機械ならびに部品の製造および販売 3. ボルト製造等の機械設備の製造および販売 4. 自動車用および運搬機械用の部品の製造および販売 5. コンピュータおよび周辺機器の販売 6. コンピュータソフトウェアの開発および販売 7. 前各号に附帯する一切の事業
従業員	267名 (連結302名)
ホームページ	<a href="http://www.kyowakogyosyo.co.jp/">http://www.kyowakogyosyo.co.jp/</a>



## 役員 (平成29年10月31日現在)

取締役会長	山口	徹
取締役社長	山口	真輝
取締役	佐々木	忠
取締役	山岸	一英
取締役	北嶋	豊昭
常勤監査役	小泉	茂男
社外監査役	小栗	巖
社外監査役	板尾	昌之

## 株式についてのご案内

事業年度	毎年5月1日から翌年4月30日まで
定時株主総会	毎年7月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年4月30日
中間配当	毎年10月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の 全国各支店で行っております。

### ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ・未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

**KYOWAKO GYOSYO CO., LTD.**